

【海外投資家が疑う「日本の年金（GPIF）による
円売りドル買い米国債購入＝実質の為替介入の動き」について考える！】

⇒編集後記2で！

（2020年2月23日メルマガ）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

（【「あなたが稼いだ後」の税理士さんも紹介してくれる
案件が登場です）

というまだ世間には知られていないシステムです。

ズバリ・・・聞いたことないと思いますが

トランプ大統領とパウエルの戦いでもお馴染み

「政策金利」を利用したシステムです。

10億円動かしてる方が2年間使って

22億円になって12億円利益が出たもので

結構ガチ 注目案件ですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【無料】FXで年間9,975pipsを獲得し

勝率95.7%の“永久不滅の成功法則”とは？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

こんにちは！！

さてさて、今日は2月23日の日曜日であります。

いや～とりあえず今週は何と言っても

「金ゴールド」が中心の週でした。

もうスポット価格でオンスで1640ドル行きましたね。

もう2019年くらいには 金ゴールドのポートフォリオを

増加させる戦略をよく書いていましたが

読者さんでも結構これをやってる方が多いようですが

まあ調子乗らないで、堅実に資産を増やしていきましょう～

ちなみに私が去年書いた内容が不気味だと思うのですが

2019年には「これから日本と韓国と中国の極東アジアが世界の

話題の中心になって、そんで金ゴールドが金融の中心になる」

ってことを書いて多くの読者さんに流してますが

まさに最近では日本と韓国とそして中国がコロナの話題（プロパガンダ）で

世界の中心でして、

金を中心となってるわけですね。

これはまあ色々この数ヶ月私も見ていたのですが

偶然ではなくやはり政治的な動きですね。

それで・・・

私なんかは政治分析をよくしてるもので

「今回のコロナ騒動たきつけて一番得をしているのは誰か」

と、考えるのですが

そう、どう見てもこれ金融部分では「ドル防衛勢力」が得してます。

これはマスコミたちが 自分たちのコロナプロパガンダが大成功して

「ドルが安全資産（本当に？）になったから」大喜びしてる。

だからこれ、コロナ騒動で結果としては

金が上がったら通常「金の敵」であるドルってのは

弱くなる相関があるんだけど

今回はコロナのおかげで、ドルが防衛されてる面白い構造を

誰も言いませんが、うすうす

気づいてる人もいるのではないかな？

と。

私なんかはその辺興味深く見ておりました。

それで私は日本語と英語とあとは韓国語一応分かるから

3ヶ国語で情報取るんだけど

「日本ではあまり積極的に書くのが NG だけど

英語圏では記者たちが書いてる情報」

ってのがあるんだけど

それが「ドル円で日本の年金基金である GPIF が
円売りドル買い進めて

米国債買いまくりの（実質）為替介入している」

ってことですよ。

おそらくですが、しばらくして、数ヶ月とかして
今年中に日本の米国債保有額が増加した、というニュースが
出てくるんじゃないかな？と。

それで実はこの「年金基金が実質為替介入してる」
ってのは日本語だと少し NG が出てる媒体が多いようだけど
英語圏だと普通に書かれていました。

この辺の政治は私なんかは金ドルやってたりするから

ドル円直ではあまりやる機会少なくなってるけど

ただ知っておいて良いのかな～と。

すなわち「ドル防衛」のために必死に頑張る

日本の官僚たちと GPIF（年金基金）の姿がありますね。

編集後記で！



【富裕層たちがゴツソリ使ってゴツソリ稼いでるんです】



日本語ではあまり言われていないけど

ロイターなんか 臭わせるに英語で書いているんだけど

日本の官僚様たちが

トランプの為替操作国の監視対象になりながらも

懸命に？まるで今回のウイルス問題が出てくるのを知ってたかのように

日本人の年金で構成される GPIF を去年あたりに

ポートフォリオ非公表にして

そして今回 金が上がってる状態でドルを守るために

頑張って米国債をおそらく買い上げてる、という様子が見えるわけですね。

まあ良かったら編集後記

見てみてくださいね～

さて、それでこれからトランプ大統領なんかが

もう日本と韓国の「大日本帝国官僚」と戦っていく感じなんだけど

そこで「利下げ攻撃」を仕掛けて行きそうな2020年代ですが

そんな「政策金利の各国の違い」ってのを生かしたのが

今回の案件で、面白いと思います。

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

世界の金融では

権力者同士がこうやって

ゴジラ VS キングギドラみたいに戦ってるわけですが

そこで私たちは怪物たちが壊した瓦礫を集めてそれで

商売する・・・みたいなイメージですね。

政策金利の違いを利用してなおかつそれを

こう最近の IT 技術を使ってしまつて 海をまたぎまくつて

リスクをどんどん小さくしていくシステムなんです

超富裕層が使つてるシステムで

10 億円⇒22 億円に大体

2 年間の期間をかけて増やしたシステムでもあります。

**富裕層たちがゴツソリ使って
ゴツソリ稼いでるシステムです。**

NEW!【無料】 富裕層が稼いでるシステムを体験できます
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

(駄洒落ではありません。韻を踏んでるのです)

それでこういう超富裕層ってのはまあ
表には絶対に出てきませんが

ただこうやって人脈がある市井の人に

「良かったら使ってみてね」みたいな感じで

こうやって時々、出てくるのがやはりこの業界の面白いところ

なんですね。

以前も、色々かけないんだけど株式市場で

「とある乖離」が発生する状況が生まれたんだけど

これも為政者たちが勝手に自由市場の売買をゆがめたところから

発生したんだけど

それで稼ぐ読者はかなり増えたんだけど

今回のこれも・・・

100%とは言えないんだけど、

かなり高い確率で稼ぐ人は増える期待値はあるだろうな～

と思いました。

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それで、実は「鉄板な稼ぎ方」ってのがありまして、

それ、何だと思えますか？

これ、私自身がやってきたことです。

そしてこれ実際に鉄板で成功した方法です。

さあ、何ででしょう？

それは「プライドも何もかも捨てて

お金稼ぎが上手なずる賢さも持つてる

富裕層たちに教わってただコバンザメのようについていき、

真似をする」

です。

これが結局鉄板ですよ。

ちなみに 日本人は中国人を馬鹿にする人が

私より上の世代で多いんだけど

もう後で逆襲されるからすぐ辞めるべきです。

彼らは強い。圧倒的に。

それで中国人たちがなんであんなに金持ちになってるか？

と言いますとですね、

それは結局

「プライドも何もかも捨てて

お金稼ぎが上手なずる賢さも持つてる

富裕層たちに教わってただコバンザメのようについていき、

真似をする」

をやり続けたこの30年があるから、なんですね。

今回ののは直接中国は関わらないけど

ただ多くの国の政策金利が関わるので

そこで米中関係はかなり影響するのもあるでしょうが

やっぱり

「富裕層がやってることをまねしていく」

ってのが結局鉄板です。

ただこれ、気づくと思うのですが

富裕層の人たちがこう、自分たちの稼ぎ方を一般の

労働者の人たちに下ろすか？というと・・・

実は結構これはケースが少なかったりするんですね。

やっぱり、仲間内だけでやる、んです。

例えば証券会社なんかも自分で作れてしまうのだけど

(私の友人で何人かが自分の証券会社持ってる)

ここで証券会社作りまして富裕層たちは

その仲間内だけで証券会社をプライベートに使ってたりする

るのが アジアらへんの30代~40代あたりの

富裕層たちの姿なんですね。

ちなみに私は以前

「多くの金持ちたちが金ゴールドを買ってる」

ってのもこれPDFで1年前に渡しましたが、

これ2019年のときのPDFですね？

ちなみに「一般のインフォとか馬鹿にしてる層」は

「金ゴールド買ってるのは変な奴だ」扱いの時期です。

私のこのPDFは「事前に」あなたも1年前には

見てるはずですよ。

PDFレポート

【世界の金持ちたちは本当は金地金ゴールドを買っている】

(2019年1月19日号)

⇒ http://fxgod.net/pdf/rich_loves_gold.pdf

それでここでちょうど1年ちょっと前に
書いているのが

以下ですよね。

一応個人の意見として憲法21条言論表現の自由の中で
書いている内容です。



=====

「ちなみに私は多くのお金持ちの方のメルマガとか
見ているのですが

私が把握していて金地金ゴールドを買ってるお金持ちの方って
結構多いはずなのですが

みんな実はこの金地金については買ってるけど書いていなかったり

します。

まあたぶん人気がないから、つてのがかなり大きいのですが
(投資より投機的性質のほうがうけるから)

ただやはりどうも最近の新興富裕層の人たちは
かなり多くが金地金ゴールドにポートフォリオの割合を
割いてるという実情があります。

それでFXの塾とかでも強い塾とかだと
最近は稼いでる生徒に「稼いだお金を金地金にも
一応長期で分散させよう」ということを教えていたり
しますね。

私もやはり稼いだらその分を金地金に投資するのは
かなり良い選択肢だと思います。

それこそ米ドル系の債券とか保険買うなら・・・
金地金でよいでしょう。

最近稼いでる読者さんは多くなってますが
ぜひ稼いだら金地金なんかも考えるとよいです。

」

=====

↑

このように最初に書いてますが

まあやはり実際は 上記の例えば名前はいえないけど

インフォのFX関係の本当に突っ込んだ塾とかつてのは

稼いだ生徒に金ゴールドを買う必要性をちゃんと教えていて

今生徒は「野蛮な金」といわれたものがどんどん

上がっていて資産が時価評価でさらに増えてるわけです。

だから世の中ってのはこういう

「自営業ネットワーク」ってのがあ**る**んだけど

それは「なんじゃそういうのあるのか」ってみんな思**っ**てるでしょうが、

これは私の場合メルマガで事前に書いてたりするから

真実が分**か**っちゃ**う**と思**い**ます。

それで**こ**う**い**う世の中の本**当**の**と**ころを**知**ら**な**い

年**齢**は**大**人の子**供**た**ち**が

「**な**ん**か**怪**し**い」と**か**言**っ**てる**の**が世の中**で**す**ね**。

だから**富**裕層**た**ちの**ネ**ッ**ト**ワ**ー**ク**っ**て**の**が**最**初**に**あ**っ**て

それ**が** CIA と**か** MI 6 と**か**そ**う**い**う**諜報**に**発**展**した**ん**です**よ**～

っ**て**話**も**以**前**書**い**た**こ**と**あ**る**け**ど

よく分かると思います。

それで金持ちたちの間にはこういう情報が

ちよくちよく回っていて・・・

ただこれが私の読者でもありそして先生でもある

方が統括してる情報なんで

まあ私も色々 その方の担当の方がいるんだけど

まあその経由で色々教えてもらって知っていて

こうやって「たまたま」表に出てくるんです。

面白いと思いませんか？

NEW!【無料】 富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

といっても100%とか絶対というのは

世の中にありませんので

どんなものでも、それこそ隕石が衝突することだって
ないわけじゃないから、

それこそハリウッド映画ではそういうのがありますが

今回はハリウッド映画で

プロパガンダ・・・じゃなかった、

放映されていたように

まさにバイオハザードみたいになってますが

やはり不確実性は常にあるのでその辺をちゃんとリスクテイクなど、

自分の責任で考えられる「(心情) 経営者」の人に

見てほしいですが

まあやっぱり、こういう情報が世の中にはあります。

NEW!【無料】 富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

だからこういうのを知ったら大いに私が書いてることが

分かると思うんですが、

「ネット社会になって現代人は

「情報を何でも得られると大いなる勘違い」

をしてるんだけど

「実際はネット社会になって得られるようになってる

情報は テレビ見てる情報と大差ない」

んですね。

というのが大多数の人が使ってる情報取得媒体が

グーグル検索とかで出る WEB サイトとか

あとはツイッターとかインスタだとか

ユーチューブですよ。

じゃあ「運営元は？」っていうとそう！

多国籍企業です。

彼らが「情報統制してる媒体を見て

「情報が全部ある」とか思っちゃってるのが現代人」

なんですよ、本当に。

例えば現代人で浅い人がよく言う言葉があってそれが

「ウィキを見れば何でも分かる」って言葉だけど

以前に書きましたが

WIKIPEDIA 作ってるの、

本当に表向き言われてるような

個人だとでも思ってますか？という。

多くの方はきっと「個人ブログ」を見てるはずだ。

だから「個人がライティングできる限界」が分かってるはずですが

ウィキってそれをはるかに超えてますでしょう？

あれは諜報機関が得た情報をですね、

日本の諜報とつながった大企業があってこれは以前に副島先生も

書いていたけど

あの 広告代理店さんがもってる部署とかで

バイリンガルの人が翻訳作業してくれてそれを

私たちが見ることが出来る、んですね。

本当は「**人類の脳をコントロールする**」っていう

大きな視点が働いてるのですね。

2月3日に

【ウィキペディア(wiki)とは何者か？を 副島隆彦先生の言論から考える！】

というのをメルマガで流してるから見てください。

だからそれらの「情報統制された媒体」を沢山スマホで見まくって

「ああ、現代は情報が簡単に取れるから良い時代だ～、とか

言ってる人が大多数なのが現代という人間社会」なんです。

例えばだけど

北朝鮮の人民が、将軍様の素晴らしさばかりが

情報で引っかかるネットを与えられていたとして、

そこで北朝鮮の人民が「ああ、現代はネット社会で

なんでも情報が手に入る」とか言ってたら

私たち苦笑すると思うんですが、

実は日本人も大差ないんですね。

これは実は私が昔ドイツ人に言われたことでもあります。

将軍様が日本の場合、

お役人様になっただけなんだけども。

それで実はこういう構造をもう気づいて、

それで富裕層になっているのが現代の新興富裕層たちの

本当の特徴なんだけど

そこで「もっと大きな視点で俯瞰してみてる人たち」

って世の中におりまして、

そういう人たちが好んで使うのがこういう稼ぎ方なんですね。

だからあまり表には出てきません。

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それなので現代人は

「情報洪水の中の情報難民」といえるでしょう。

この辺に気づくまでおそらく多くの方は

失敗しまくってようやく5年くらいして気づくか、

もしくは、一生気づかないで終わるんですが

やはりインターネットってのはそもそも

軍事兵器のアーパネットから開始されてるもので

そしてなぜ アーパネットが軍事兵器であったか？というと

戦争のプロパガンダに使われるためのものであって

それがまさに今回のウイルス騒動でそのように使われてますが

やはりそういうかなりイカツイ現実には気づかないと

稼げないってことなんだろうと私は思いました。

それで私が上に書いたように、

「現代人って情報過多とか言われてるけど

俺ら現代人が得てる情報って沢尻エリカがシャブやってるとか

どうでも良い情報ばかりで

コロナコロナうわーきゃーって騒がせるような情報ばかりで

なんか情報過多っていうかどんどん現代人って

変な為政者たちの情報で洗脳されてるだけの様な・・・」

なんて思ってる方は

この案件 知的好奇心は少なくともかなり満たされると

思いますね～

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それで、未来は誰にも分からないとは前置きしておきますが
(本当に分からない、不確実性があるから)

けど現状ではこれかなりうまく回ってるシステムって

私は把握してますが

そこで稼いだ人たちが必ず直面するのが税の問題ですんで

そこでプレゼント5で

税理士さんとかを見つけるのに困る人が出るはずなので

その辺も紹介できるようにしてるってことなので

「稼いだ後」も大丈夫なようにしてるそうです。

最近稼げる確率が極めて高い案件ってのは

実は税理士が用意されてるケースも結構出てきてますが

例えば上の 生徒に金ゴールドをポートフォリオとして

持つのが大事と教えていたようなスクールなんかも

別のスクールですが、税理士さんのセミナーとかも用意されていたのを

そういえば今思い出した。

だから本当は「税金について学ぶ」ってのがかなり大事なんですね。

ちなみに・・・

「なんで日本人は世界でもっとも税金に関して

無知なのか？」

ってご存知でしょうか？

この情報もこれ、グーグルの配下で規約で縛られている

言論表現の自由が取り上げられてるのに声をあげない

ユーチューブ業界などでは言われませんが

(ユーチューバーは確かに儲けてるけど、あれって

多国籍企業グーグルの請負雇用契約と何が違うの？と

私は本音ではよく思う)

実はこれもまたバンバン本当のことを書きますが

それは

「日本で導入されてる源泉徴収制度が

ヒトラーのナチス制度を官僚たちがパクった」

ことからスタートしてるからなんですよ？

知ってましたか。

私はこれもまた昔メルマガでかなり扱ったんだけど

「税金がどう使われてるか やたら気にする人」ってのは

大体自営業者なんですね。

これは例えば 「なぜ青汁王子とかが

税金の使い方で怒ってるのか」が多くの人には分かりませんが

あれはやっぱり

「自営業者たちは自分で申告なりして、そして

直接 官僚や役人に詰められるから」

なんです。

ここで真実が分かる、んです。

けどサラリーマンって言う職業は特殊で

「源泉徴収制度」ってのがあって

「勝手によく分からないまま、税金取られて

けど「手取り」だけが収入になる」

んだけどそこで

「なんかすごい 税金とか社会保障とか引かれてるけど

そういうものなのかな～まあいいや」

とサラリーマンたちは思ってるんですが

というか私がサラリーマン時代はそう思わされていましたが、

この 税金の痛みを感じさせないための制度が

これ源泉徴収制度なんですね。

これを考えたのがヒトラーのナチスなんだけども。

私はこれは事実だからこれもまた

「一切保障」される憲法 21 条言論表現の自由を元に見てみますけど

これも学校で教えるべきです。

「日本の税制度はヒトラー様を真似てますという事実」を

学校の先生は教えるべきなのです。

私が小学校の教師ならそう子供たちに教えてあげる。

そして3日でクビになる（笑）

ちなみにもっと言いますが、世界で欧米白人たちも洗脳されてる

禁煙運動だって

元々禁煙運動の元祖はナチスですからね、

あれで「健康でなければいけない」としたのだけど

その「健康であること」が優生思想になるんだけど

(「過度に健康健康いわなくてもいいや、人間は死ぬときは死ぬ」
という死生観の人を迫害するわけ。)

実は禁煙運動ってのはファシズム運動の一貫でもある、

んです。

これが本当は富裕層たちの多くが葉巻を好んだりする理由です。

まあそれで、日本の源泉徴収制度システムってのは

サラリーマンたちが「痛みを感じないように」するシステムで

ここで官僚たちが批判にさらされませんから

暴走する仕組みなんだけど

そういう意味では役人ってのは頭が良いですね～

バックに諜報機関がついてるのもあって

「洗脳」とかその辺を極めているすごさがある。

が、それを暴露する人たちが増えるのが民衆思想としては

大事です。

それで源泉徴収制度とかってのは

あれは本来税徴収するのが役人であるべきを

その株式会社の経営者たちに税徴収させる仕組みで

ここで労働者の怒りは 役人ではなくてなぜか

代理税徴収させられてる、経営者たちに向くように仕組まれてる

んだけど、

要するに経営者たちも 源泉徴収はおかしい、と思うし

それについての訴訟は多く起こるけど

日本では司法、裁判所が行政とくっついていて

「3権分立がない」から、北朝鮮と同じだから

だからこの制度がそのまま残っているんです。

だから、人々は急に自分で稼ぐと税のことなんて

よく分からないから困っちゃうんですね。

・・・というのも想定して、今回は稼いだ後も大丈夫なように

税務の部分も安心に、ってことで

色々アフターフォローが用意されてるのはすごいと

思いました。

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>



約60万円相当の

特別プレゼント配布中

(期間限定)



それで今回、かなり面白いのが

特典として

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■プレゼント1（30万円相当）

当システム7日間無料お試し権利

■プレゼント2

資産運用のプロが教える

最大100万円の利益を得られる

〇〇の裏技

■プレゼント3

1ヶ月で50万円以上の利益！

**複合型ロジック搭載のEA
(自動売買ツール)**

■プレゼント4

ビジネスや投資規模拡大のための

資金調達方法

■プレゼント5

資産運用のプロ推薦！

税金に強いおすすめ税理士ご紹介！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どれもヤバいですね。

特に私個人としては

■プレゼント5

資産運用のプロ推薦！

税金に強いおすすめ税理士ご紹介！

がすごいな、と思いましたが

あとは「資金ない」って人のためには

■プレゼント4

ビジネスや投資規模拡大のための

資金調達方法

が強いでしょうし、

あとはポートフォリオとして

「裁量+EA」で回したい人は

■プレゼント3

1ヶ月で50万円以上の利益！

複合型ロジック搭載のEA

(自動売買ツール)

も検証したら強いでしょう。

あとは、今回のシステムですが

実際は無料で7日間ちょっと使ってみて

実際に使えるかどうかやって、見えて

っているのがありますが

その辺で自信も見える案件ですね。

それでここ最近は本当に色々、弱い案件は淘汰されて

本物が出てくるが増えてきてますが

これも人によって好き嫌いはあるんだろうけど

やはり満足する人は相応な人数生まれる案件でしょうから

是非見えてみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

**(【「あなたが稼いだ後」の税理士さんも紹介してくれる
案件が登場です)**

これで稼いだ後の税金の心配もありませんね~)

この案件は特徴として

- ・ スマホさえあれば OK
- ・ 運用金額最低 10 万円と少額から OK
- ・ 毎日必ず利益が出る (必ず、です)
- ・ 作業ゼロ。難しいことは一切しない
- ・ 不動産のように手間もかからない
- ・ EA のように赤字リスクなどゼロ

・「お金が引き出せない」なんて縛りも無し

というまだ世間には知られていないシステムです。

ズバリ・・・聞いたことないと思いますが

トランプ大統領とパウエルの戦いでもお馴染み

「政策金利」を利用したシステムです。

10億円動かしてる方が2年間使って

22億円になって12億円利益が出たもので

結構ガチ 注目案件ですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、今週は大変面白い週になりましたね～

2020年という年も本格的に攻防が開始された、

みたいな印象です。

それです、金ゴールドが強い、ですね。

まさか私の読者でこの金ゴールドを数年前に買って

あの日本を代表する経済誌である

日○新聞に煽られて売ってる人はいないと思いますが

「今世界一強い資産」となってるのがこれ金ゴールドです。

ちなみに2020年2月時点では スポットで強い資産
になっているのがドルと これまた 日本を代表する経済新聞は
ずっと書き続けてますが

金とドルの関係が金ドルですが、チャートの的に

金ドルでドルに対しても金がぶち抜いています。

現状・・・1643ドルになっています。

(チャートを見よう!) このチャート広場は日本語でも
分かりやすいチャート見られるサイト。月足から見ます。

⇒ <https://chartpark.com/gold.html>

だから、まあ金が一番強い資産となってきたまして

これは去年書いたように

「世界は金ゴールドを中心として回っていく」

というメルマガの話に沿った流れですね。

それで、やはり去年に書いたこの

「金ドルトレードの重要性」ってのがありまして、

これは 去年 PDF で無料でお渡ししています。

これは今とりあえず金がかなり上がった後なので

また急落なりを待つ感じにはなると思いますが

引き続き、これから大事な考え方だと思えます。

PDFレポート2019年8月5日の号

【一時105円台つけたドル円と
1455ドルになった金価格から

「金ドル」トレードの優位性について考える】

⇒ http://fxgod.net/pdf/gold_trade.pdf

ちなみに引用ですが

2019年8月の夏の段階で以下のように書いてます。

(2019年8月5日の号

【一時105円台つけたドル円と
1455ドルになった金価格から

「金ドル」トレードの優位性について考える】から引用)

↓↓

=====

日本の場合規制が強いのも影響してるんですが

個人的にはFX証券会社で金ゴールドとドルだとか

取引できないってのはありえないかなと

思います。

ただ海外証券の場合は、金ドルない証券会社って

あまりないので、

やはり金ドル取引に特化してそういう金ドル使える

証券会社を活用するのは大事になってくるでしょう。

やっぱり「金融市場の中心はドルの敵である金」なので。

~~~~~

~~~~~

そんで本当はFXの証券会社でCFDで

金ドルだけじゃなくて 金ポンドとか扱えたら

最強なんですが

私はいくつも各国の証券会社使ってますが

金ポンドはあまり見ないですね。

けどネット上だと金ポンドチャートは

英語だとあります。

これです。

チャートの右側で「10Y」ってあるから

10年の意味ですが

日本語だとあまり出てこないのですが

英語だと普通にチャート見れるので

これで見てください。

【金ポンドチャートです】

[https://www.xe.com/currencycharts/?
from=XAU&to=GBP&view=10Y](https://www.xe.com/currencycharts/?from=XAU&to=GBP&view=10Y)

それで気づきますでしょうか？

そう、金ドルだとまだ2011年代の1900ドルの

高値を超えていないんだけど、

もう実はポンドではですね、

~~~~~

金ゴールドはこの前2011年代の高値超えてるんです。

~~~~~

~~~~~

それでこれからの時代、FRBが利下げ（実質QE 4）姿勢なんで、

となると金の優位性はかなり長期で強いと見えますよね。

それで現状では

金のゴールド・ドルペアはまだ2011年の高値更新は

していないんだけど、

既に

金のゴールド・ポンドペアはもう

2011年の高値更新してるんです。

この辺は100%でないにしても

金ドル側で上昇の乖離調整されていく可能性シナリオの

確率が長期的に高いと私は

見ておりました

となると長期では金ドルなんかはやはり

2020年代には

以前2011年の1900ドル台を超えてくるシナリオは

見てますよね。

ちなみに多くの金融市場関係者たちが

なんとなく知ってるけど理由まではよく分かっていない相関

ってのがありまして

それが「ドル円とポンド円のチャートはなぜやたら

相関するのか」

ってことですが

このドルとポンドの相関係数の高さってのは

ぶれ はあるけどやはり相関しますよね。

これは実は歴史的な話でして、

アメリカの債券市場を作ったのが イギリスのシティの

まあ諜報機関の人なんですね。

これは田中宇先生が歴史を分析して以前書かれていた。

だからアメリカの金融市場ってのが世界の中心だけど

そのアメリカもやはり大英帝国の属国を長年やってる

ってのが現状です。

ちなみに私がいるマレーシアもイギリスの植民地だった。

やっぱりイギリスってすごかったんですね。

たださすがでして、諜報機関ですから自分たちの

影響力を隠してるすごさはあるんだけど

最近ではトランプの誕生でこれがいよいよ世界にばれてきた。

トランプが戦ってるのが軍産複合体、官僚たちだけど

その後ろはやはりイギリスの諜報機関とかになる

わけですね。

このイギリス諜報機関が作ったのが歴史的に

アメリカの米国債なりの債券市場でその借金証書として

ドルっていうジャブジャブマネーしてる通貨があるんですが

こういう歴史があるからドルとポンドは相関するんだ

って話なんです。

そんで EU 離脱で最初にイギリスが崩れてますから

もう 金ポンドなんかでは ポンドが最初にゴールドに

惨敗してるんだけど、

次に金に負けるのが米ドルなんでしょう。

トランプが金（ゴールド）を勝たせようとしているし、

たぶんですが、トランプは金ゴールドを相当保有してるはず。

というのがトランプってのは

「金持ち父さん、貧乏父さん」っていうので

有名なロバートキヨサキがいるけど

トランプは彼とは仲良しで このロバートキヨサキなんかは

私と同じで

「おまえら金を買え」っていう人でしたから

トランプとも本当はそういう話してるはずですよ。

そしてトランプ支持者たちのリバタリアン思想の人が

いるけど

このリバタリアンは「政府に抵抗するための

抵抗権としての武器所持を肯定」

していて



それはアメリカ合衆国憲法の修正第2条に定められている

ものなんだけど

これに加えて、「金ゴールド信者」なんですね。

だからリバタリアンたちは金ゴールドを沢山持つてる

わけでした、

彼らの実際の含み益はトランプの利下げで

今どんどん膨らんでるので、

「トランプさん、ありがとう」となってるはずですよ。

が、ここまで多くの方は知らないですから  
今何が起こってるのかわからない、というのが

世界の状態でしょう。

だから私なんかはこの大きな政治と経済と金融の流れを

総合していつも分析して

それでテクニカルチャートなんかも参考にして

仕掛けますが、

これからだから

金ポンドチャートと金ドルチャートの乖離修正は

起こると思っけていまして、

その修正は金ポンドで金の下がるというよりは

金ドルで金があがって高値更新という

確率のほうが現状高いので（ダウ理論や政治経済ファンダメンタルの

考え方による）

となると今はまだ1900ドル台の高値に

~~~~~

到達していない金ドルなんかは

~~~~~

買い仕掛けの優位性は高いことが想定されるわけです。

~~~~~

なので

今からFXやりたい人なんかは

金とドルの取引できる証券会社使って、

それで買いのみで勝負、ってのは

今後かなり投機トレードでは強い可能性が高いですね。

それで現在の（2019年）8月5日なんかだと

既にゴールドは短期～長期の日足とかで

勝負するには

仕掛けが遅すぎるので、

次待つのは 何かしらの金ドルの急落ですよ。

今はもう高値なので、今からだと入りづらいですが

上がり続けることも相場ってのはないので

いつか調整は入りますから、

そういった調整（急落）で

ライン分析なりダウ理論なりプライスアクションなりで

金ドルでちゃんとストップ入れて

買いいれて行くってのは

これからの時代は相当優位性が高い投機スタイルに

なるかな～と思います。

もちろん、金地金を長期保有投資も強いでしょう。

両方やれば良いと私は思う。

それで今実は金ゴールドを動かしてるのが

昔はNYだったんだけど

もう実際の金ゴールドの取引主体が

上海に移ってるでしょうね。

トランプ大統領が「米中戦うぞ～」と

表向きやってるから

今まで抑えていた中国も金価格あげるのを

躊躇せずにやれそうです。

なのでこれから金ドルなんかが急落したところを

狙って、

それでストップ小さく、利益は伸ばしていく

という金ドルに特化したスタイル、

なんかは相当 勝率も上がりやすいでしょうし

利益率が最終的に高くなりやすい、と私は

分析してますね。

それでその際に

今まで色々ライン分析とか、ダウ理論とか

エリオット波動とか

サイクル理論とかあなたは学んでいただけてますが

まさにその知識が金ドルで生きる可能性は

非常に高いと言えるでしょう。

日本人は苦勞や忍耐を重視しますが

それは稼ぐと言う部分では非効率的であって

「儲けやすい市場でしっかり儲ける」

つてのが大事ですね。

んで今 FX の分野だと儲けやすいのは

私の個人的な憲法 21 条言論表現の自由内の意見で

やはり金ドル通貨ペアですね。

ちなみに金ドル取引は

別にドル円とかポンド円と

リスクリワードや勝率のバランス取ったり、

あとは「待つも相場」とかの基礎的な部分や

「損きりラインに意識集中していく」とか

「損失が 2%になるようポジションサイジングしましょう」

とかは全部同じなんだけど

最初になれるべきはその ポジションサイジングの部分だけ

でしょうか。

ただこれはMT 4とかではちゃんとストップ入れたラインで

想定損失額が出るはずなので

そこでポジションサイジングは容易かと思います。

最近は 金ドル通貨ペアは、もう

各証券会社、スプレッドも狭いですね。

ということで個人的には、

4時間足や日足使うスイングなのであれば

金ドル取引は 相当儲けやすくなってるので

資金効率が高いと考えております。

そして雑所得で税金が高いということなのであれば

その辺もパソコンで稼げるのがトレーダー、投資家の

利点ですから

住む国も選択すると普通は考えるわけです。

日本以外の国だと資本主義の原則で

キャピタルゲイン課税はしないのが

普通ですよ。

まあだから今の時代はやはり「知ってること」と

その「知ってることを検証、テストして実行する」

ことで一気に資産拡大する時代ですね。

それでおそらく大多数の日本の個人投資家はこの

金ドル取引の優位性知らないし、

やってる人は1%とか2%の割合だと思われるので

私たちは知ってるわけですから、そういう優位性を使うのが

大事かなと思います。

=====

以上です！

それで、これは去年の2019年夏にお渡ししてる内容ですが、

まあ100%とか絶対はないから

読者さんも自分で考えてほしいですけど

とりあえず、この半年は金ドル取引が相当儲けやすくなってます。

が、今だと高いのでやはり急落後に勝負仕掛けていくってのが

大事でしょう。

今だと金ドルは週足で見るとエリオットで5波に入ってますから。

それでこんな感じで金ゴールドがとにかく注目されてる相場

なのですが

そう、そこで「まるでドルを防衛するために

現れたんじゃないかとすら思えてしまう騒動」

があって

それがそう、新型コロナ騒動なんですよ。

ちなみに、最近の金融ってのは私のメルマガ見てる読者さんは

把握してるけど

結局 アメリカ帝国覇権を放棄したいトランプ大統領と
(強いドルをぶち壊したい)

あとは、

アメリカ帝国覇権、を守って行きたいドル防衛したい

イギリス諜報がバックにいる軍産官僚の戦いなんですよ。

(日本の官僚やマスコミはこっち側に入りますので

テレビ新聞の論調分析はこの見かたで行うと

「今日は日○新聞はこの論調でドルについて書いてるだろう」

って見ないでも記事内容を大体当てられるスキルが付きます)

それでその過程で私が去年書いたように

「世界の話題の中心が 中東が終わったから極東アジアの

日本や韓国や中国になっていく」

って感じでコロナ騒動があったわけですが

これも事前に去年書いてるので読者さんは見ていただいているわけですが

あまりにも気持ち悪いくらいの偶然ですよ。

そこで こういっちゃダメなのかもしれませんが

かなり面白い記事が出てきていて

この記事消される可能性ありですが

新型コロナの遺伝子配列見るとどう見ても

人為が加わってるとしか思えない、という

台湾の学者さんの言説が出てきましたね。

新型コロナは「人工的に作られた可能性あり」 = 台湾の学者

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200222-00000007-ftaiwan-cn>

ここで

他のコロナウイルスにはない4つのアミノ酸残基というのが

今回のウイルスには含まれているってことを

フランスの研究チームが発見したんだけども

これは以前に インフルエンザウイルスのことなどに

ついて私が相当な詳細を書いてますが、

PDFレポート【人間の免疫は「どのように」
ウイルスを殺してくれるのか？】
を知って考える！

⇒ http://fxgod.net/pdf/immune_system.pdf

それでここで

「「インフルエンザみたいな

RNA ウイルスって他の DNA ウイルスとどう違うの？」

って話になるんだけど

やはり「変化速度」なんですね。これは。

だから他の DNA ウイルスと違ってはるかに変化速度が

早いのが

これインフルなどの RNA 遺伝子ウイルスです。」

って書いてますが、実はこの台湾の学者さんが

調べた所、

進化における突然変異でこうなる確率は非常に低く、

実験室の中で人為的に加えられた可能性が考えられる

って、記事ですよ。

それで上の記事だと工作人員の人間がコメントにかなりいるのですが

(以前このコメントの扇動の仕事ってのが普通にバイトであって

それは中央線の某駅のビルの中で若者たちが

書き込みの仕事していた、のを私は知ってるんだけどね)

おそらくですが、そこで「中国が研究所で作ったということにして

そういった認識になるようにコメント扇動しろ」

といった指示が出てるだろう

と分析しますが、

実際の所は中国が一番攻撃されてるわけでここまで自国に不利なことを

自分でするのは考えにくいですが

ただ実際の話、「ドル防衛」にはつながっておりますからね、

やはり副島先生なりが言う軍産官僚たちが

RNA ウイルスを遺伝子技術で作ったのではないか、

というのは台湾のこの学者の話なんかも加味すると

誰にも真実は分からないのですが、疑わしいところですよ。

ちなみに肺炎の死亡者ってのは

日本で年間男女で10万人超えてるんだけど

それと比べると比較的プロパガンダ性が低い死亡者数と

なってるのが今回の マスコミとネットで盛大なローンチを始めた

コロナ騒動ですが、

おそらく、ですが、もっと本当はトランプがツイートしたがるくらい、

強力なものを作りたかったんだろうけど、

そこまでのものは現状の技術では作ることが難しくて

とりあえずそれでも今回の RNA 遺伝子いじったものを大きく報道させる

という戦略はそのまま突っ走ったのではないかな？なんてのは

私が強く感じる所です。

それでここで実は金融が関わってきてこれがまた

面白いのですが

「金が強くなった」わけですね。

それで金が通常強くなる地合いってのがもう去年あたりから

出てきて、ドル防衛を続けたいトランプと戦ってる

アメリカや日本や韓国の官僚たちや金持ち連中は結構

危機感を抱いていたはずなんだけど

そこで出てきたのがこれ コロナ騒動でして

ここでなんとか ドルを買う扇動をしてるわけです。

結果としてみると コロナ騒動で一番得をしてるのは

ドル防衛勢力だ、ということになった。

それでここで 日本の官僚たちの動きも入ってくるんですが

いや～ほんとよく出来てるんですよ。

=====**編集後記 2**=====

そう、それで今回のドルが買われてドル円なんかが一時112円台に

なってドル高が一気に進んだのですが

そこでマスコミは色々書いてるのはご存知の通りだけど

私が「大変不思議」だったことがあって

「英語圏のマスコミは書いてるのに

日本語圏のマスコミはこればかり書いてる」

部分を発見したわけです。

そう、それが

「日本の年金基金 GPIF が海外債券を買って

すなわち米国債購入をして、それで実質為替介入してるであろう」

という視点ですね。

一応一般的なマスコミは大体が「（コロナの）リスク回避的な円売り」

みたいな視点が報道されてるのはご存知の通りですので

この辺、少し本質からちょっとずれてる感じがしたので

どのマスコミも似たようなこと書いてるのでご自身で見たいのですが

ただ最近注目のトランプの敵であるブルームバーグと戦ってる

ロイターなんかはですね、

全然違う視点というかこれが本質でしょうが

それをちゃんと扱ってるんだけど

それが英語版だけとこれですね。

英語だから分からないという人もいるだろうけど

かなり簡単に言ってしまうと記者は本音をそこまでダイレクトに

書いてないけど

記者の言いたいことは日本語だと

「日本が年金基金の GPIF 使って米国債買って

実質の為替介入してるんやろ、これは」

みたいなことですね。為替介入とかは書いてないけど

本当はそう思ってるってのを匂わせてます。

Foreign bond spree probably pushed ailing yen - analysts

<https://www.reuters.com/article/japan-markets-yen->

[idUSL4N2AL1ZI](https://www.reuters.com/article/japan-markets-yen-idUSL4N2AL1ZI)

ちなみに今週あたりのドル円の動きってのは

かなり海外の投資家の間では「なんか不自然な動きだ」って

疑われていて、

どちらかという和日本国内より海外のほうがこれ報じられてる感じが

あります。

日本国内だと「ドル高になって良かった～プロパガンダ」を

してる感じが

海外の機関投資家たちが

「こんな巨大な日本円売りして米ドル買いで

買い上げるやつ誰やねん。」

と「疑い」出してるんですね。

ちなみに、これは初心者さんの人が色々騙されないように

知っておくべきこととして

「誰もその 売買主体を特定することはできない」

のが為替ですから

一応後で政府筋とかが買い上げたら

米国債購入額とかで後々分かったりするんだけど

リアルタイムには誰が売買したかある種の秘匿性があるのが

マーケットですよ。

だから日本のメディアだと

「〇〇が買ったから上がった」とか断定口調で書いてるけど

本当は誰も分からないんだけど

海外のメディアだと

「この資金規模からしてそれを扱えて政治的に

〇〇を買う動機があるのは あそこの機関投資家だ」

みたいな見かたで記事が書かれる傾向があります。

そこである程度対象が見えてくると

「買い上げ余地は何兆円あるか」とかの計算に入っていくわけですね。

まあそれで今海外の投資家の間で

「めっちゃ疑われていてほぼ確定視」されてるのが

そう「日本の年金基金の GPIF」なんです。

あなたも年金払ってますでしょう？

その年金が GPIF っていう「決算ださなくてよい独立行政法人」

で運用されてるわけですが

「世界一のサイズを誇る機関投資家」が GPIF でもあります。

そんだけ日本人は年金取られまくってるとも言えますけど

まあそれは置いておいて、

とりあえず「日本人の年金のクジラ GPIF」ってのは

すごい世界の投資家たちの間でも有名。

それで海外にはFX、為替のストラテジストってのがいるけど

彼らが「なんかこの変な円売りは2014年とそっくりなんだけどな」

と言っていました

それが上記記事で書かれてるんだけど

そこで「これはさ、日本のGPIF (Japanese Government Pension
Investment Fund)

がさ、円を売ってドルを買ってそして米国債買ってるでしょ！」

って多くの経験値が多いストラテジストなりが疑いだしてる

わけですね。

それで3月の決算期前に前倒しして

どうも GPIF が円安誘導してるようだ、

ってことですね。

それでこの日本人の年金基金ってのは以前に

ポートフォリオ変更があつて

日本国債じゃなくて積極的に株なり外国（ほとんどはアメリカの）

債券に振り分けて

日本人の年金を運用していくってのが

これ決まって大きく問題になったんだけど

そこでどうも最近「米国債（海外債券）比率をさらに高めてる疑い」

がかかってまして

だから

「 GPIF's allocation to foreign bonds could increase.」

ってことで日本の年金である

GPIFの海外債券の割合がきっと上がってくるだろう

みたいな話が コソコソとされているわけです。

だから今の日本円の続落、および米ドル買いが起こってるのですが

これもっと突っ込んでみるとですね、

私なんかが思ったのは

「ああ、コロナ問題だとか日本の景気が悪化してる問題を

「口実」とした実際は ドル防衛したい日本の官僚たちの

GPIFをかました為替介入なんだろうな」

ってことですよね。

ちなみに・・・昔はこれ「為替介入」ってのがありまして、

これは最近FXとか始めた人は知らないと思うんだけど

例えばドル円がどンドンドル安 円高になると

そこで「円安誘導マン」が現れていたものなんですよ。

これが実は為替介入ってやつで

日本の官僚たちがこれドル防衛できないで円がどんどん

強くなると自分たちの権限がどんどん弱くなりますからね

強いドル、があるからこそ官僚たちは権限維持できるのだけど

そしてその強いドルってのは米軍基地とも関わりますが

ここで「なんとしても強いドルを守るぞ～えいえいおー」

ってというのが軍産複合体プラス官僚たちの動きとして

あったんですね。

そこでやられていたのが「為替介入」でした。

が、これは言ってみれば「政府が価格統制してる」ってことで

到底自由取引とはいえませんが

すなわち 市場統制の一つですから、それは

資本主義に逆らう行為なんですね。

それでこれを批判する人ってのがなかなか出てこなかったけど

そこで「日本は為替操作国ではないか」と言い出したのがそう、

トランプ大統領ですね。

ここで

「日本や韓国の官僚たちがやたら 強い米ドルを作ろうとして

そこで自国に有利に進めようとしている！！」

と怒ったのがトランプ大統領ですが

そこで 日本は為替操作国ではこれ監視リストに入ったのは

有名な話です。韓国や中国もそうですね。

ただこれ 日本の官僚たちからしたらですね、

おそらくこの数ヶ月、どんどん「ドルの敵である金」が強くなるから

かなり不安であったんでしょう。

「ああ、私たちの権力の源泉である米ドルの強さが

どんどん失われていく可能性がある・・・

どうするか」

となる。

しかし為替介入はおおっぴらには出来ませんからね、

ということはそこで活躍するのが

「独立行政法人の GPIF」ですね！！

こいつを「かまして」最近はどうも為替介入を行うっていう

スキームなんだろう、

つてのが本当の上のロイターの記者が書きたいことだろう

つてのは感じ取らないといけない。

Foreign bond spree probably pushed ailing yen - analysts

<https://www.reuters.com/article/japan-markets-yen-idUSL4N2AL1ZI>

だから「トランプにワーキヤー言われなくて

為替介入を実現して強いドルを実現」するためにはどうすればいいか？

でそこで GPIF なんですね。

しかもこれ、「あまりにも偶然に」

コロナウイルス問題で各国が 予防的な金利下げを行ってありまして

それも米ドル買いにつながったけども、

コロナ問題が結果としては各国の米ドル防衛したい官僚たちの

利権を守ってくれる騒動として機能してる

という構造があるわけです。

ちなみにこれはロイターの記者たちはここまでは書かないけど

本音では感じ取ってるはず。

それでこの上の 日本の GPIF が実際は動いたであろうってのは

トランプ大統領の為替操作監視国になってる手前、

結構日本語では情報統制されていて

だから 日本語ですと「本邦投資家が海外債券を買ってるのかも」

みたいな変な表現が使われてる面白さがあります。

「本邦投資家って・・・（笑）」って思いますが

要するに ダイレクトに 日本の年金基金 GPIF って書くと日本人の記者は

色々面倒なことになるんでしょう。

だからまあ金が高くなっていく中で

危なかった米ドルを救うために

米ドル買い、円売りを行ってるのは

おそらく GPIF である可能性が超高い、といえます。

それでこれ、もうブルームバーグなんかもロイターと

一応情報で競争はしてますからちゃんと報道はしてるんだけど

「外国勢の米国債保有残高、3年連続で増加－中国は2年連続減」

と、ありますね。

2020年2月19日のブルームバーグ。これは日本語です

<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2020-02-18/Q5X13ET0G1KX01>

それでここで

「米国債を最大に保有してる国は？」

っていうとやっぱり

「日本が米国債最大保有国」です。

日本の官僚が世界一強いって意味分かりますか？

それで実は最近中国は同じく本当はアメリカの属国であって

米国債保有額がトップ層に入っていたけど

以前は日本以上の保有だったけど今は

中国は米国債売ってるんで減少してます。

だから米国債を日本は最近では GPIF なりを通して買い捲っていて

それで ドル高が継続するように日本の対米従属のお役人様たちが

頑張ってるってのが分かりますよね。

ちなみに最近はこれロイター以外に

ワシントンポストもちゃんと書いてたりするんだけど

ここもダイレクトに2月21日に書いてます。

「Japan's Pension Whales May Be Making Waves in Currency
Markets」

って書いてますが

日本の年金クジラ（GPIF）が為替相場で

波を起こしてきている

ってことで書いている。

<https://www.wsj.com/articles/japans-pension-whales-may-be-making-waves-in-currency-markets-11582285660>

だからこれ 英語の記事と日本語の記事比較すると

超面白くて私はニヤニヤしてみたけど

日本語の記事でドル円関係だと

「（経済の統計がかなりやばいから）
日本売りを外国人たちがしてるのだ」とか

まあそんな論調なんだけど

英語の記事見ると

「いやいや、日本が GPIF かまして、トランプ大統領が

為替操作国の監視対象にしてるのを

GPIF でうまーくかわそうとして

それで日本円の資産売って米ドル買って

米国債購入して自分でドル高円安作ってるでしょ」

ってなるわけですね。

だから面白いですよ。

逆に日本語の記事で海外の投資家の「せい」にしてるのが

大変面白くて、

それだけトランプ大統領の為替操作国の監視対象となってるのを

官僚たちは警戒してる様子まで見えてきてしまいます。

それで官僚たちが今実は焦ってるのが

まずやはり 「ドルの敵である金が上昇してる」 ということです。

財務省なんかは海外によく行く人はご存知

「金ゴールドを日本に持ち込むな運動」をしまして

この数年「とにかく金ゴールドを日本国内には入れない」

を徹底してます。

これは日本の空港の税関でそういうポスターがいたるところに

張ってあるから 海外旅行する人はよく分かってると思う。

あんなポスターが張ってあるのは日本特有です。

海外だと自国の通貨強くしたいから金は黙って通しますが

日本の場合は金を持ち込みさせたくないんです。

金が多すぎると結局日本円が金に担保されてる感じになっちゃいますが

まあ強い日本円を彼ら官僚は望んでいない。

日本円で貯金なりしてる民衆は

FXでいえば日本円の円買いポジションを取ってるのと同じだから

本当は強い日本円がよいのだけど。

それで最近官僚たちは 強いドルが崩れそうで

そしてトランプが 利下げでどんどん

米日金利差を当時2%作ったのに縮小させていって焦ってたわけですね。

これ、米国債金利が今10年もので

現時点では

1.47%で

日本国債金利がマイナスで0.06%です。

だからもう米日金利差が実は今、1.5%台になってる。

トランプは「弱い米ドル」を求める人ですが
(アメリカ帝国覇権を潰したい人。)

そこで今回、日本と韓国の官僚たちの反撃が

「丁度よいときにコロナ問題も出てきたし」ってことで

ここで各国 政策金利も下げたこともありまして

米国にマネーの流れが少し作られたわけですが

ここで 一気に 日本の「クジラ」年金のGPIFを

「為替操作国といわれないように、かまして」

それで実際は米ドル買い、円売り為替介入をした

ってのが分かつちやいますね。

ここまで見えてくるとすごい面白いですよね～

だからもう今回のコロナってのは本当は政治問題であり

そして金融問題でもあるってのが

かなり明白に見えてきてますが

そしてやはりプロパガンダを仕掛けてるのが軍産官僚側であろう

というのがよく分かってきますが

ここで

「トランプ大統領がどう動くか」がこれからの

注目ですよね。

ちなみに GPIF なんかは

「この戦いを事前に夏には分かっていたかのように」

振舞ってまして、

ここで権力者たちがどういう情報で動いているのが

推測できてしまいますが

GPIF の担当者たち官僚や大手ファンドの連中も

ここで 米ドル買い、円売りを大きく GPIF がやったら

為替操作で責められるのがわかってますから

そう、「去年の 2019 年の 7～9 月の運用成績から

内外債券・株式別の保有額や構成比、

四半期ごとの収益額を非公表としてる」んですよ。

だから去年の夏くらいから

「GPIF は別に株式会社じゃないし決算の義務はないから

だから 「独立行政法人」だから、

米国債を買ってるかどうかの内容とか収益額は

公表するのをやめま〜す」

とやってるんです。

まるで 今回のコロナ問題が起こって米ドル買いで

米国債買うための口実が事前に GPIF の担当官僚たちには

周知されていたような対応です。

それでトランプがこの日本の官僚たちの

米ドル防衛の狂った姿勢や GPIF がポートフォリオ非公表にして

実際は 違法為替介入をしてるってのは

当然把握してるでしょうから

ここでトランプ（たち）が黙ってるかどうか？が焦点です。

おそらく利下げ圧力はこれからかけて

それでトランプは米日金利差縮小をかけていくでしょうし

（日本はマイナス金利の深堀をしたいけど色々問題が発生する）

もうだからコロナを通じて金融部分では

「米国債買いをめぐる、米ドル防衛の戦い」

が顕在化してる面白さがあります。

それでここで 週足なんかを見ると

この数週間で日本の GPIF なんか

米ドルを勝たせるために仕掛けてきてますが

ここでトランプも今年、応酬していくでしょうから

この辺のドル円なんかは注目ですよ。

それで予測や予想などは一切できない、と私は思うんだけども

ただ 例えば じゃんけん、 で一番勝率が高い方法は？

というと何でしょう？

そう、それは

「後だし」が一番勝率が高い。

相手がグーを出したら、それを確認して時差で

パーを出せば勝率が高いわけです。

何を言ってるんだという感じですが予測や予想は意味がないのですが

ここで米ドル防衛側が一時的に勝つ動きだと

週足なんかの下降トレンドラインがレジスタンスになっていたのを

ちょっと今髭では抜けて

そこで下に戻ってきてさらにそれをサポートとして

上がっていくケースだと これは米ドル防衛側の勝ちターンになって

ドル円買い戦略はありとなりますが

(いわゆる以前学んだ リターンムーブ、もしくは

ブレイクアンドフック アンドゴー の動きが形成されたとき)

逆にここで円高に戻されて、今は週足や月足だと三角持合の形も

作られてますが

そこでまた下方向で突き抜けて戻ってきて

再度下に動く動きなら　そこで下の確率があがってドル円売りの戦略があり

となりますが

結局この攻防を見ながら、

ある程度勝敗が決するまで待つってのが

大事なのかなとは思いますが。

予想や予測はしないである程度勝敗が決したら

後だしてエントリー判断するってのが大事ですよ。

まあだからかなり面白い戦いが展開されておりますよね。

それで GPIF のクジラがどうも米国債購入を仕掛けてますんで

そこで相場操縦、実際の為替介入を仕掛けてる可能性は超高いので

その動きは知っておくのも大事かもしれませんね。

それでいわゆる 米ドルや日本円みたいな「統制通貨」ってのは

こういう為政者の統制が 大口として「物を言う」わけですが

すなわち統制市場に近いので リスクリワード比率が下がる

傾向がありますが

一方比較的 需給バランスを元として取引されて

価格が最近付いてるのが「正貨」の金ゴールドですので

取引としては リスクリワードなんかのバランスを考えると

やはり金ドルトレードが 資金効率が上がりやすいのかなと

思います。

あとは最近だと結構私は色々な証券持ってますが

海外証券だと 金ユーロ取引できるプラットフォームが

かなり出てきて

金は今一番強いですが

一方ユーロが弱い傾向がありますが

そこで 金ユーロなんかも今は少し入るの遅いですが

ある程度急落したら 取引する価値はある ペアになりますよね。

金ユーロなんかはこの10週間で

年末あたりは金1オンスが1300ユーロ辺りだったのが

1600ユーロまで上がってますんで

かなり面白い動きしてます。

(仕掛けるなら落ちるのをしばらく数週間以上は

待つ感じになるはず)

だから今なんかは 不換通貨である

ドルとか円とかユーロとかその辺は統制市場で不安定で

各国のトップの思惑に左右されてる相場ですが

一方それらの

不換通貨 VS 正貨である金

の取引はやっぱり面白い、リスクリワードが

高い取引になりつつありますね。

投機のトレードだと。

だから 有料の数十万円の生徒が育ってる塾では

最近 ある程度なれた生徒に金ドルトレード教えてる講師も

結構いらっしゃるんだけど

そういう意味でかなり面白い情勢にはなってますね。

それで大きく見る視点がないと、やっぱり

よく分からないプロパガンダで右往左往しちゃうんだと思いますから

日本発の記事だけじゃなくて海外の記事も

翻訳なりしながら見てみるなんてのも

少し大事になってきているのかもしれない。

例えば 今金が強くて、ユーロ弱いから金ユーロとかも

ありだね、みたいなのは 私がオリジナルじゃなくて

英語圏で普通に書いてたりするんですね。

以前に山之内さんの相関分析で扱いましたが

やはり「どの通貨ペアで仕掛けるか」みたいのが

すごい重要性を増してますので

より深いところを知る必要性がでてきたな～なんてのも
思います。

ということで GPIF なんかをかまして

日本の官僚たちも自分たちの利権を維持するための

ドル防衛のために頑張ってる様子が

見えてまして、

一方トランプ大統領は 利下げであったり

あとはこれから日本への挑発、なんかも行うことが

考えられますから

トランプ大統領の動向なんかも注視したいところですね。

それでは！

ゆう

追伸・・・ちなみに私がトランプ大統領だったら？

とよく考えるのですが

まず本当の構造として

日本の企業がアメリカの消費者向けに色々販売して

その上がった利益の米ドルで米国債購入をするってのが

鉄板だったんだけど **ここの日本企業に**

圧力かけたってのは

動機として出てきますよね。

だから日本の輸出企業たちに対してトランプの攻撃が

出てくることは想定したいところです。

まあなんにしても 色々な部分が絡み合っ

て価格が形成されてるから面白いものですね。

それでそんな権力者たちの完全なる都合で決定される

政策金利の「違い」「ひずみ」を利用して稼ぐってのが

昨日からの案件だからそういう戦略も持つと面白いと思ったわけです。

色々つながっていてほんと政治とか経済とか金融とか

面白いですよね～

それでは！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

NEW!【無料】富裕層が稼いでるシステムを体験できます
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

(【「あなたが稼いだ後」の税理士さんも紹介してくれる
案件が登場です)

これで稼いだ後の税金の心配もありませんね～)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆